

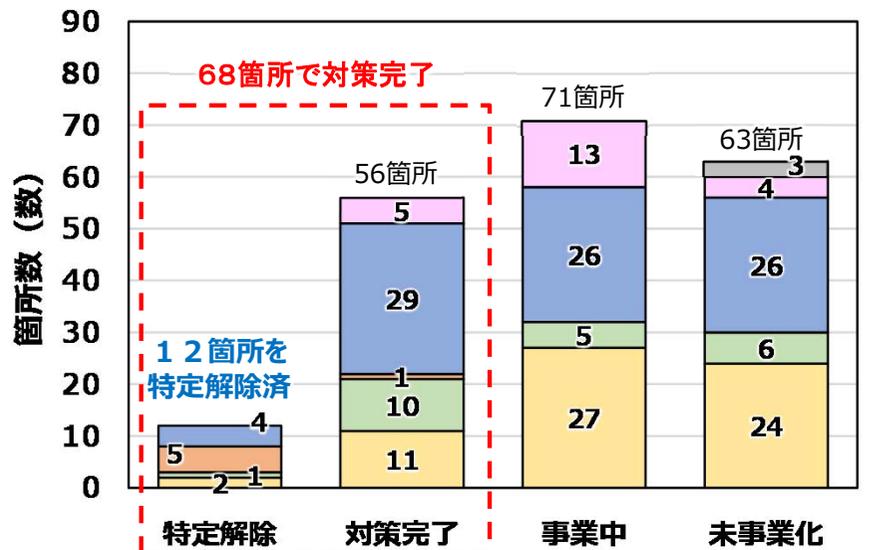
# 主要渋滞箇所の状況について

令和3年3月3日

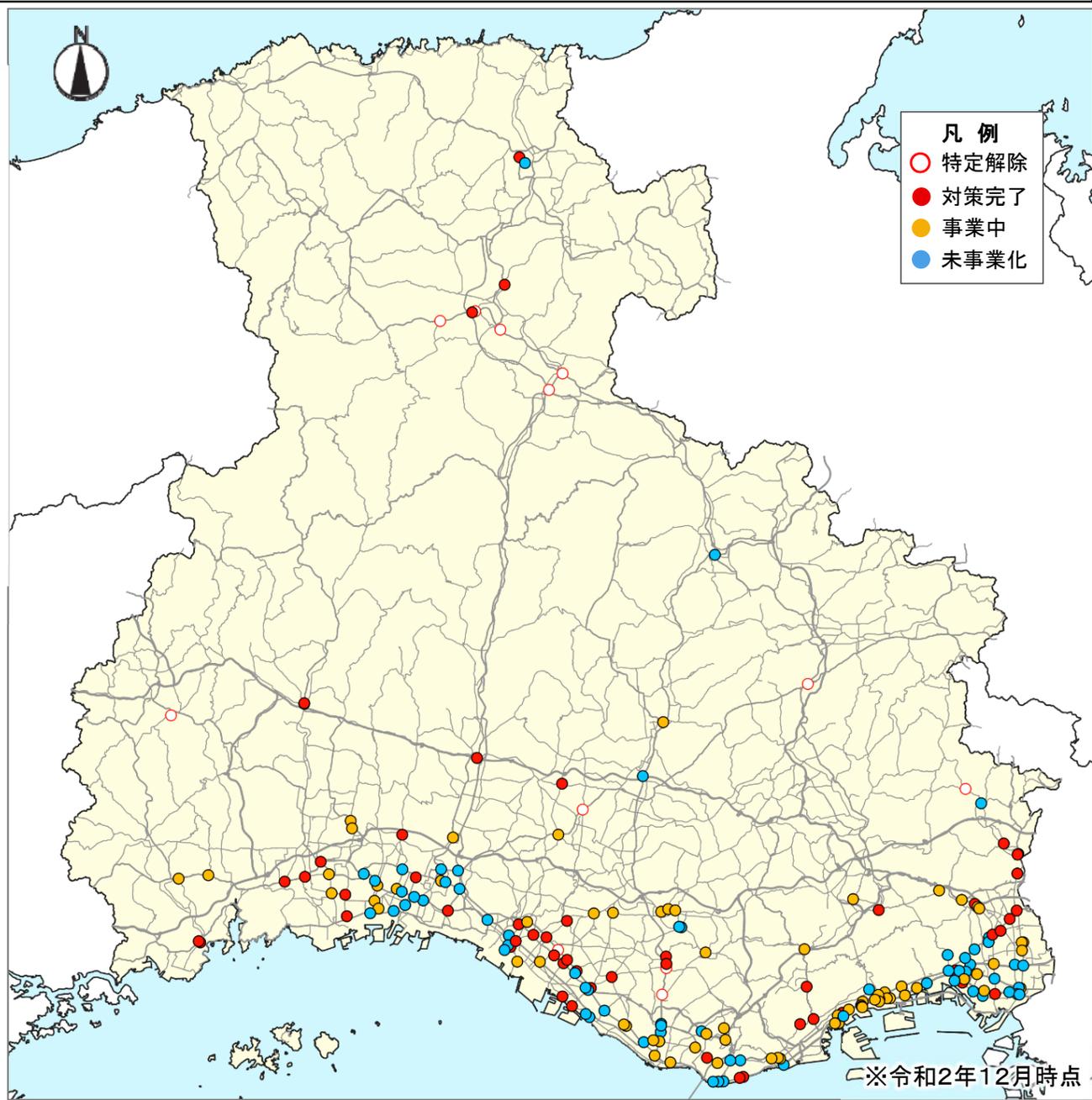
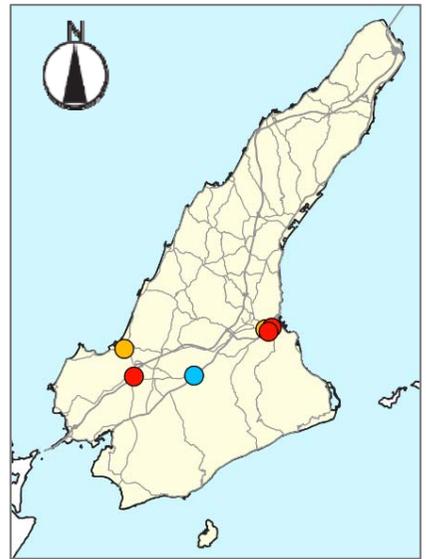
# 1. 主要渋滞箇所の状況

- 令和2年12月までに主要渋滞箇所202箇所のうち、68箇所で渋滞解消・緩和が見込まれる事業を実施。
- 対策完了した68箇所のうち12箇所は昨年度までに主要渋滞箇所より特定解除済み。

管理者別の主要渋滞箇所の状況(計202箇所)



■ 兵庫国道 ■ 姫路河国 ■ 豊岡河国 ■ 兵庫県 ■ 神戸市 ■ その他  
 ※対策完了箇所には一部対策完了し、引き続き対策を実施している箇所も含む。







# 4. 令和2年度対策箇所の事例

## ■一般国道2号 生田川交差点改良事業(神戸市中央区 令和2年度完成)

- 生田川交差点では、8車線の国道2号と阪神高速2路線、市道が結節する2交差点が近接しており、進路の間違いによる迷走・誤走・停止が発生することによる後続車阻害と追突事故が発生。
- 西側右折レーンの延伸(30m→45m)により、車線変更に余裕を持たせるとともに、右折車の滞留区間を延長した。
- また、右折レーンについてはカラー舗装化・路面標示により進路を明確化し、迷走運転を緩和した。

《位置図》



《説明図》

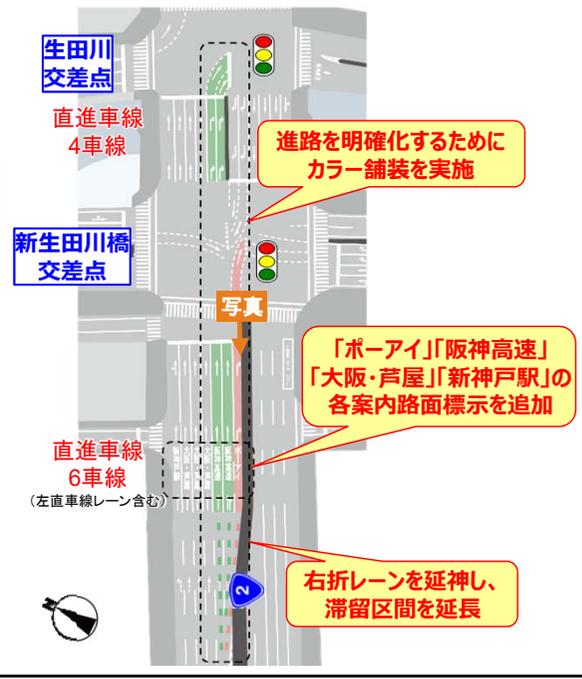
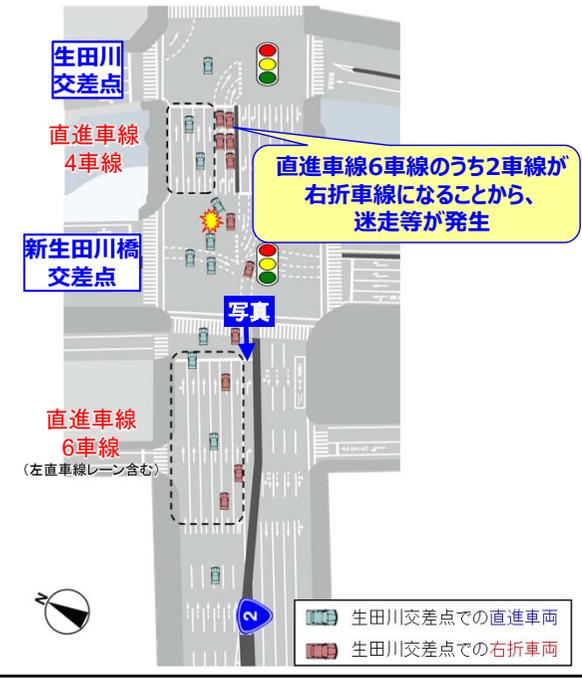
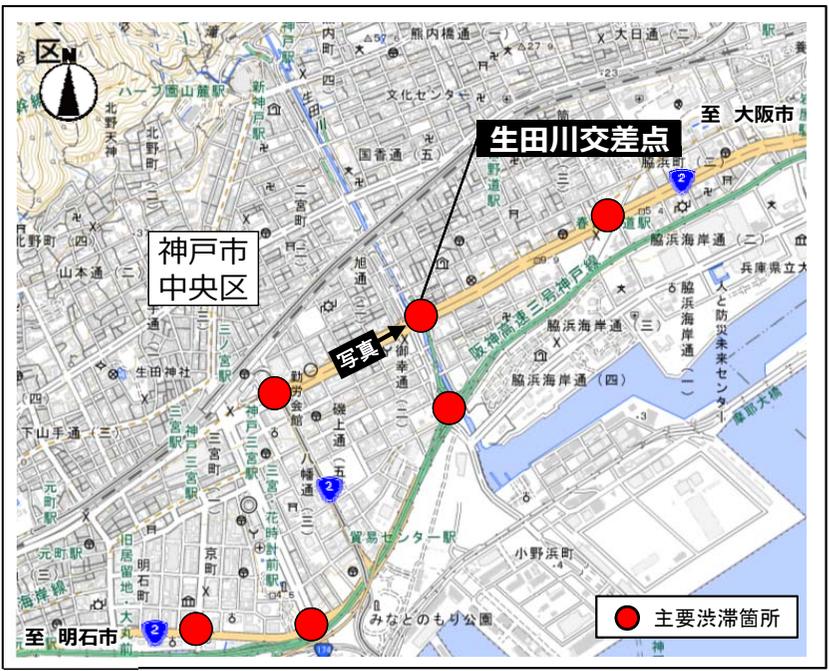
対策前



対策後 (R2.10対策完了)



《広域図》



# 4.令和2年度対策箇所的事例

## ■小東山6交差点 交差点対策(神戸市垂水区 令和2年度工事中・対策完了予定)

- ▶ 小東山6交差点では、南北方向の交通量が多く、周辺で商業施設の出店が相次いだことで休日に大きな渋滞が発生。
- ▶ 平成29年度に南行きで左折レーンを設置したものの、右折車の右折レーンからの溢流や中央分離帯開口部でのUターン車両等による後続車阻害が残存し、引き続き休日の渋滞が発生。
- ▶ 令和2年度の工事では、右折レーンを現況の約80mから約210mに延伸し、右折車溢流の軽減を図るとともに、中央分離帯開口部の閉鎖を進めており、令和3年3月の完成を予定している。

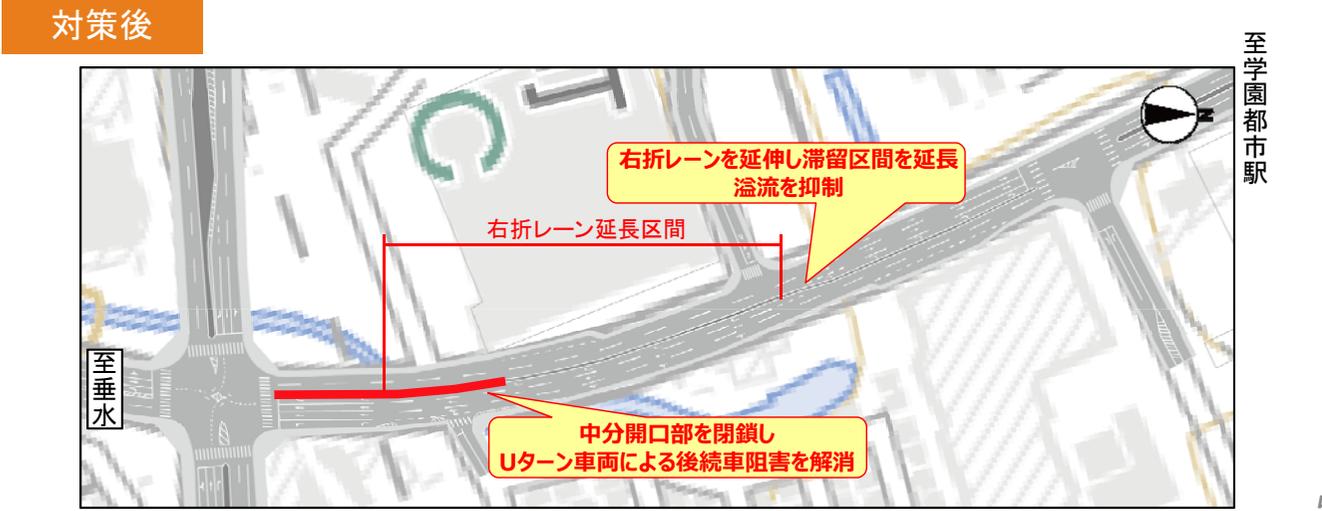
《位置図》



《説明図》



《広域図》



# 4.令和2年度対策箇所の事例

## ■五社北交差点 交差点対策(神戸市北区 令和2年度工事中・対策完了予定)

- 五社北交差点の東側では右折車線が存在せず、交差点形状が悪い事で十分な右折溜まりが確保できない事により、右折車が交差点内に停車した際に後続車の阻害が発生し渋滞が発生。
- 交差点東側に位置する有野川橋とその前後区間を拡幅することで右折レーンを設置し、右折車による後続車ブロックを解消。
- 東側の拡幅により、交差点形状の改善も図っており、令和3年3月の完成を予定している。

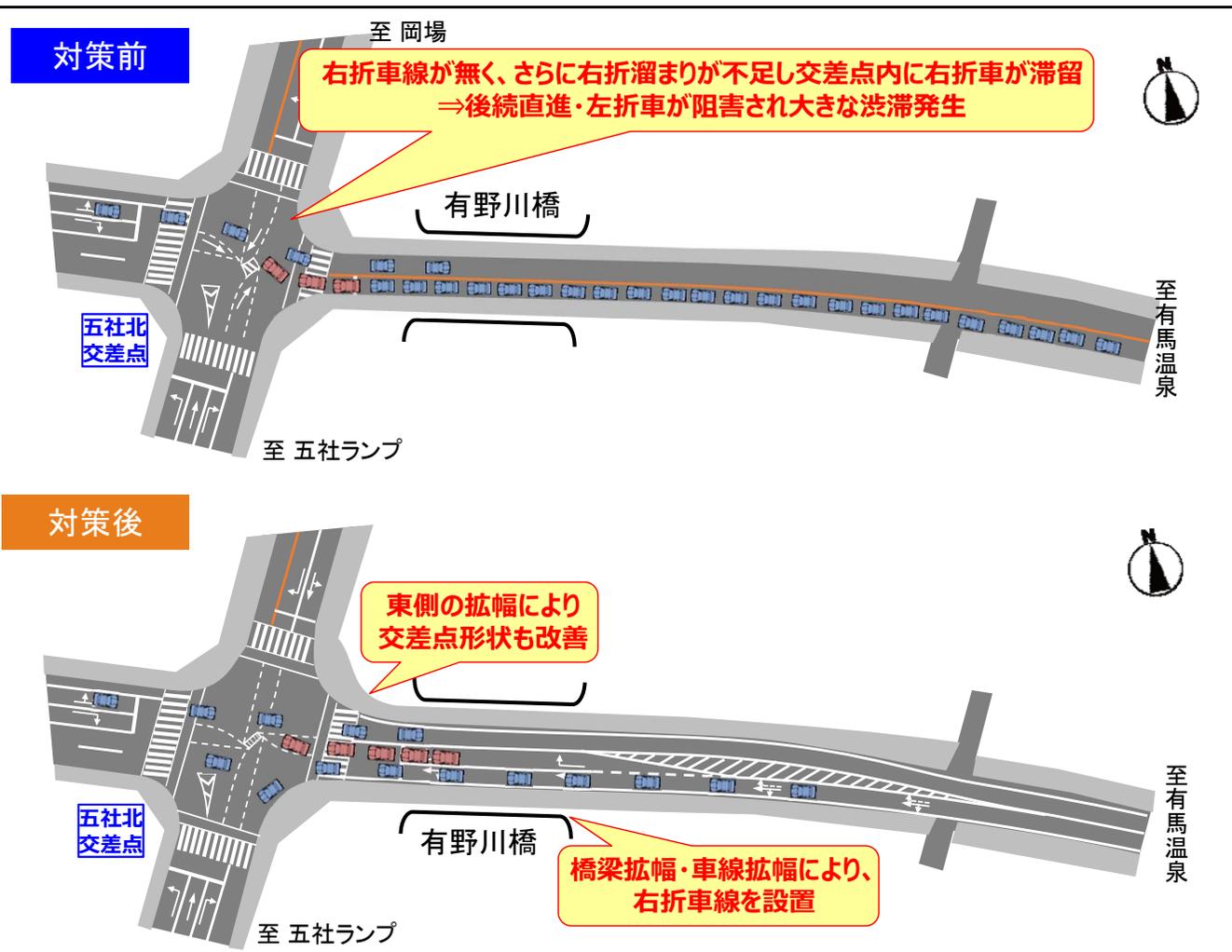
《位置図》



《広域図》



《説明図》



# 4.令和2年度対策箇所的事例

## ■一般国道2号 明石駅前交差点改良事業(明石市 令和2年度工事中・対策完了予定)

- 明石駅前交差点は西側4車線、東側2車線の変則交差点で、車線数が減少・交差点内シフトの影響で、慢性的に渋滞が発生し、追突事故等の交通事故も多発している。
- 東側2車線区間を4車線に拡幅し、交差点内でのシフトを解消し、東側区間で2車線に減少させることで、交通流の改善、事故対策を図っており、令和3年3月の完成を予定している。

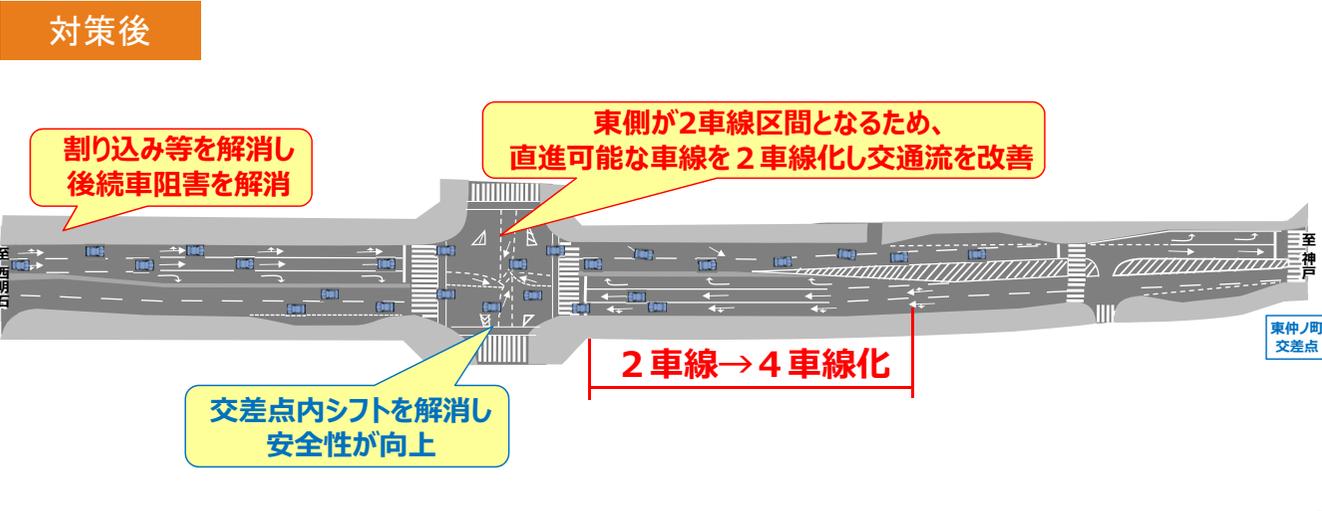
《位置図》



《説明図》

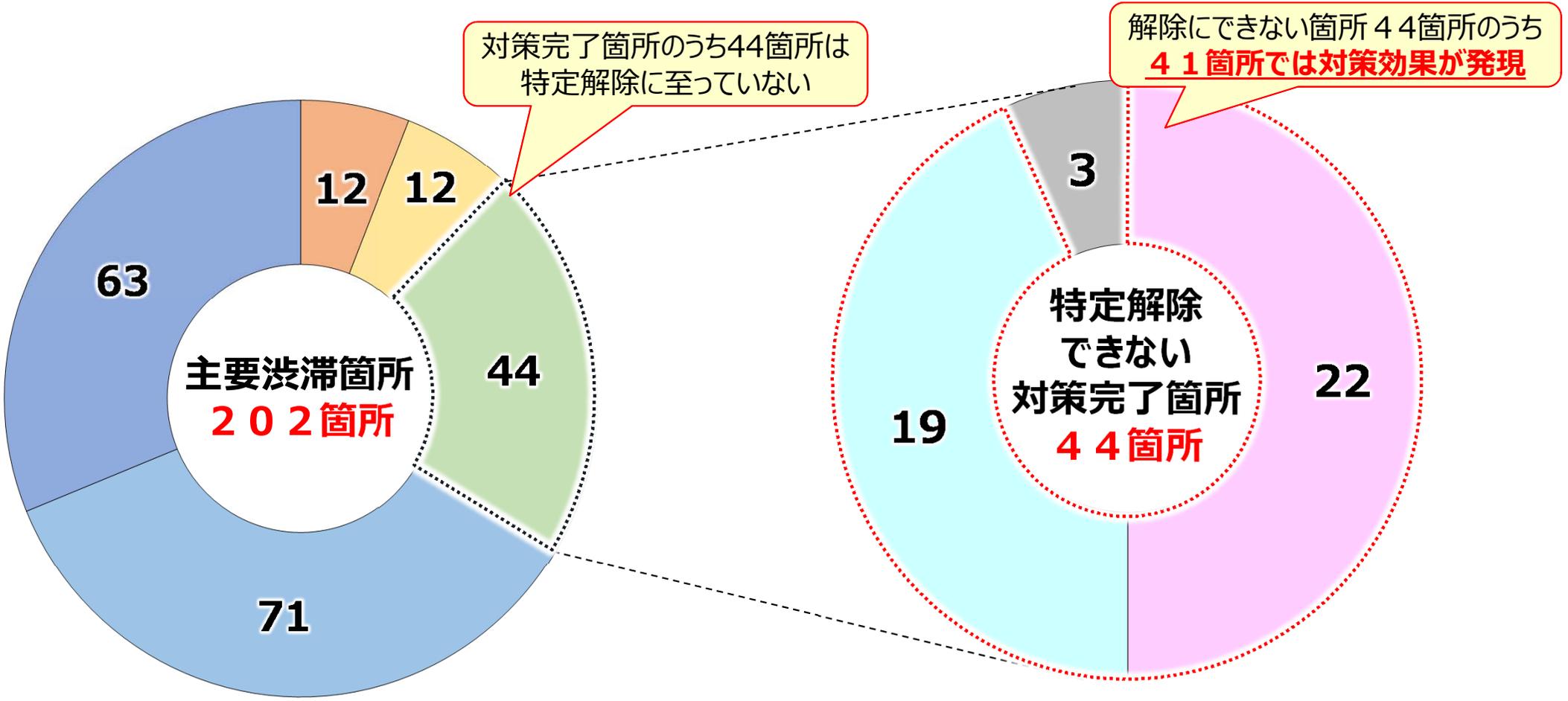


《広域図》



# 5.対策完了箇所の効果の発現状況

- 主要渋滞箇所202箇所のうち、68箇所対策完了しているが、「旅行速度20km/h以上」もしくは「信号待ち回数2回以下」を2年連続確認し、特定解除されている箇所はわずか12箇所、特定解除候補も12箇所に留まっている状況。
- 対策完了しているものの、特定解除できない箇所は44箇所だが、そのうち41箇所では対策効果が発現。
- 対策効果が発現している箇所のうち、22箇所では特定解除条件である「旅行速度20km/h以上」または「信号待ち回数2回以下」を一度確認しており、特定解除に必要な2年連続の確認を進めている。



■ 特定解除    ■ 解除候補    ■ 対策完了  
■ 事業中    ■ 未事業化

■ 特定解除条件(※)を確認  
■ 特定解除条件は満たさないが、渋滞緩和を確認  
■ 対策効果の発現が確認できていない

※特定解除条件  
 ①旅行速度20km/h以上  
 ②信号待ち回数2回以下